

# 県内経済とくらしむき

## 長崎県県民生活部統計課

### 〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 1月

平成29年1月1日の推計人口 1,365,257人  
世帯数 562,802世帯

参考：H27.10.1 現在国勢調査総人口：1,377,187人、  
世帯数：560,720世帯

#### 1 推計人口

平成29年1月1日現在の推計人口は、1,365,257人で、前月(1,365,861)に比べ604人の減少となった。

市部では大村市(31)、島原市(3)の2市で増加し、佐世保市(225)、長崎市(165)、壱岐市(46)、南島原市(42)、五島市(39)、諫早市(37)、松浦市(32)、対馬市(24)、西海市(17)、平戸市(8)、雲仙市(3)の11市で減少した。

郡部においては、長与町(29)、時津町(4)、佐々町(2)の3町で増加し、川棚町(11)、新上五島町(11)、小値賀町(8)、波佐見町(5)の4町で減少した。(東彼杵町は、増減なし。)

自然動態は、出生数864人、死亡数1,435人で571人の減少、社会動態は、転入者数2,692人(県内転入を含む)、転出者数2,725人(県内転出を含む)で、33人の減少となった。

#### 2 世帯数

平成29年1月1日現在の世帯数は、562,802世帯で前月(563,035)に比べ233世帯の減少となった。

(注)

異動人口推計 = H27国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

### 【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】…11月

1人あたり現金給与総額 267,984円  
対前月比 7.3%増加  
対前年同月比 0.3%減少

#### 1 賃金

11月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額267,984円で、前月に比べ7.3%増加し、前年同月に比べ0.3%減少した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は249,388円で、前月に比べ0.4%増加し、前年同月に比べ1.2%増加した。

特別給与額は18,596円で、前年同月に比べ、3,812円減少した。

#### 2 労働時間

11月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は158.6時間で、前月に比べ0.4%増加し、前年同月に比べ0.4%増加した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は145.7時間で前月に比べ0.2%増加し、前年同月と比べ0.5%増加した。

所定外労働時間数は12.9時間で、前月に比べ3.2%増加し、前年同月に比べ1.6%減少した。

#### 3 雇用

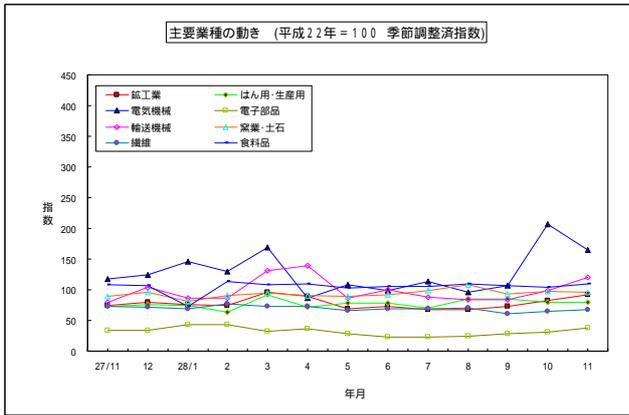
11月の常用労働者数は212,787人で、前月に比べ0.2%減少し、前年同月に比べ0.3%増加した。

### 【鉱工業生産指数】……………11月

平成28年11月の鉱工業生産指数

(平成22年=100、九州は速報値)

区分	季節調整指数		原指数	前年同月比(%)
		前月比(%)		
長崎県	91.6	10.9	87.3	22.3
九州	110.8	3.4	112.9	12.0
全国	99.9	1.5	101.9	4.6



平成28年11月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が91.6で前月比は10.9%の増、原指数は87.3で、対前年同月比は22.3%の増となった。

業種別にみると、輸送機械工業、電子部品・デバイス工業、食料品工業、繊維工業など7業種が上昇し、電気機械工業、窯業・土石製品工業、はん用・生産用機械工業など6業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
輸送機械工業	21.5	49.0	修繕船
電子部品・デバイス工業	18.0	11.6	シリコンウエハ
食料品工業	4.3	0.8	焼酎
繊維工業	3.5	6.9	織物製外衣

主な低下業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	低下に寄与した主な品目
電気機械工業	20.2	63.1	交流発電機
窯業・土石製品工業	0.5	9.2	和飲食器
はん用・生産用機械工業	0.3	6.2	ボイラ

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率、前年同月比は原指数の対前年同月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】……………12月

総合指数(H27=100)	100.2
対前月比 (%)	0.6
対前年同月比 (%)	0.3

平成28年12月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成27年を100として、100.2である。

前月比は、0.6%の下落で、上昇要因は「光熱・水道」の+0.4%、「家具・家事用品」の+0.4%であり、下落要因は、「食料」の1.6%、「被服及び履物」の2.1%である。

前年同月比は、9月は0.2%、10月は0.1%、11月は+0.7%と推移した後、12月は+0.3%であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は99.8であり、前月比は0.2%、前年同月比は0.4%であった。

(前月との比較)

上昇した費目

光熱・水道	0.4%
家具・家事用品	0.4%
交通・通信	0.1%

下落した費目

食料	1.6%
被服及び履物	2.1%
保健医療	0.2%
教養娯楽	0.5%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】……12月

消費支出(一世帯当たり) 306,072円  
前月比 70,834円増(30.1%増)

平成28年12月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は306,072円で、前月比30.1%の増。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は52.3%であった。

主な支出内容	支出額(円)	前月比 (%)
食料	83,677	27.4
住居	18,038	3.5
光熱・水道	20,782	11.6
交通・通信	44,145	18.1
教養娯楽	26,652	41.4

(注) この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。